

製品名: BD1L1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07522**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:300, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	335kDa

抗原情報

遺伝子名	BOD1L1
別名	BOD1L FAM44A KIAA1327
遺伝子 ID	259282.0
SwissProt ID	Q8NFC6
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 1280~1360

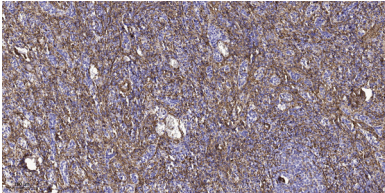
背景

停止した / 損傷した複製フォークを制御不能な DNA2 依存性切断から保護するために必要なフォーク保護機構の構成要素。停止した複製フォークにおける RAD51 を安定化させ、RAD51 核フィラメントを FBXO18/FBH1 および BLM の抗組換え活性から保護する。

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト脾臓組織の免疫組織化学分析。1、BD1L1 ウサギポリクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°Cで一晩)。2、クエン酸ナトリウム pH 6.0 を用いて抗原賦活化 (>98°C、20分) した。3、二次抗体を 1:219 に希釈 (室温、45分) した。